

PRESS RELEASE

情報解禁:2013/9/6 12:00

amazarashi、クリーブハイブ、坂本慎太郎作品を手掛けるクリエイターが
スペシャル主催のMVの祭典「MVR」とソーシャルスクールメディア「THE PUBLIC」のコラボ企画に参加！



日本最大の音楽専門チャンネル・スペースシャワーTVが、2013年の上半期に発表された作品の中からアーティストや映像クリエイターにリスペクトの意を込めて、音楽性および作品性に優れたビデオクリップを紹介する企画「MUSIC VIDEO REVIEW」(以下、MVR)。

このMVRのプロジェクトの一環として、ミュージックビデオの作品性とミュージックビデオに関わるアーティスト・クリエイターをより広く世の中に伝えるためのイベント「MVR クリエイターズセッション」がソーシャルスクールメディア「THE PUBLIC」で開催されることが決定。MVRに選出された作品の中からamazarashi、クリーブハイブ、坂本慎太郎の作品を手掛けたクリエイターを迎え、MV制作舞台裏やお互いの作品の話題を中心にトークセッションを行います。

「THE PUBLIC」で行われる講座はリアルな場で行われるものと併せ、全世界にライブストリーミング配信を実施しますので、オンライン上でも貴重な知識を共有することが可能となります。

【概要】

MVR クリエイターズセッション

日程:2013年9月25日(水)

時間:20:00スタート(開場:19:40)

会場:2.5D(渋谷PARCO PART1 6F) <http://2-5-d.jp/>

受講料:無料(但し、事前申し込みが必要)

定員:60名

出演者:寒竹ゆり、松居大悟、山口保幸

詳細:<http://thepublic.jp/lectureDetail.php?id=80>

<SESSION 1>

山口保幸

フリッパーズ・ギター、サニーデイ・サービス、カジヒデキ、ゆらゆら帝国、ケツメイシ、森山直太朗、サンボマスター、スピッツ、サカナクションなど 200 本を優に超えるミュージックビデオを手掛け、ミュージックビデオ創成期から第一線で活躍し続ける映像作家、山口保幸。ゆらゆら帝国時代からタッグを組む坂本慎太郎など、アーティストから信頼され、ジャンルも志向も様々なアーティストの世界観を解釈し映像化するその手法を、過去の作品を振り返りながら紐解く。

<SESSION 2>

寒竹ゆり×松居大悟

長編映画「天使の恋」の監督として知られ、広大な北国を舞台に親子の逃避行の物語を描いたミュージックビデオ、amazarashi「性善説」を手掛けた寒竹ゆり。同じく「アフロ田中」で長編映画監督デビュー、クリープハイプ「社会の窓」などバンドの一連のミュージックビデオを手掛け、斬新な手法で話題を呼んでいる松居大悟。2 人の気鋭映画監督が考える MV の作法とは？

【出演者プロフィール】

寒竹ゆり

映画監督・脚本家。日本大学芸術学部映画学科在学中に岩井俊二監督に師事し、『ラッセ・ハルstrom がうまく言えない』で脚本家デビュー。2009 年、佐々木希主演の映画『天使の恋』で長編劇場映画初監督。翌年AKB48 の初ドキュメンタリー映画『DOCUMENTARY of AKB48 10 年後、少女たちは今の自分に何を思うのだろうか?』を発表し話題に。そのほかにもMVやCM、TVドラマを手掛けるなど多岐にわたり活動。近作に沢尻エリカの復帰作となった『L et M わたしがあなたを愛する理由、そのほかの物語』、オール韓国ロケで撮影した『ケランハンパン』(ゆうばり国際映画祭審査員特別賞)等。

松居大悟

1985 年 11 月 2 日生まれ、福岡県出身。演劇ユニット“ゴジゲン”主宰、全作品の作・演出・出演を手掛ける。他、東京グローブ座プロデュースで「トラストいかねえ」(2011)作・演出、青山円劇カウンスル#5「リリオム」(2012)脚色・演出など。演劇のみならず、NHK「ふたつのスピカ」(2009)では同局最年少脚本家デビューを果たす。沖縄映像祭 2010 では自身が監督・脚本を手掛けた『ちょうどいい幸せ』でグランプリ受賞。2012 年 2 月に商業映画として初監督作『アフロ田中』が公開、2013 年は映画『男子高校生の日常』(監督)が 10 月 12 日公開。そしてクリープハイプのメジャーデビューから MV・短編映画を手掛け、彼らとの作品の集大成となる作品、映画『自分の事ばかりで情けなくなるよ』(脚本／監督)の公開が 10 月 26 日に控える。

山口保幸

1958 年生まれ。1980 年頃より、実験映画、個人映画の制作を始める。Music Video 創成期の 1985 年頃より音楽を中心に据えた映像表現を中心に活動。その傍ら CM、Short Film、Art Works 等の仕事も多く手がける。

作風はストーリー的なものからアバンギャルドな作品まで多義に渡る。代表作にさくら/ケツメイシ(MV)、明日晴れるかな/桑田圭祐、タコ物語/ゆらゆら帝国(MV)、等がある。

「THE PUBLIC」(ザ・パブリック)

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:清水英明)と、クリエイティブカンパニー・株式会社アンサー(本社:東京都世田谷区、代表取締役:針谷建二郎)が、それぞれが培ってきた経験を資産として、「今」求められる知識と経験を提供するために立ち上げたソーシャルスクールメディア。

【お問い合わせ先】

THE PUBLIC PR 担当:早川 文子(はやかわ あやこ)

MAIL: info@thepublic.jp / URL: http://thepublic.jp/

THE PUBLIC 製作委員会

〒150-8377 東京都渋谷区宇田川町 15-1 渋谷パルコ パート 1 6F 「2.5D」内

tel: 03-6416-5239(直通) / fax: 03-6416-5240